

執行部報告

執行部

1. 学会事務局業務委託体制の変更について

学会事務局業務委託体制の変更に関して、3月理事会での審議結果を踏まえ、(特活)日本NPOセンターに契約に向けての打診を行った。

契約については、7月～8月頃を目途に理事会で審議すること、そして、それを踏まえ9月以降に事務局移行を進めること、について執行部内で確認を行った。

2. 監査について

4月25日に、学会事務局にて監査が行われた。監事の先生方に事務局にお越しいただき、4年ぶりの対面での開催となった。

監査では、通帳の管理のあり方、経理事務の外部委託に伴う各種規程の改正や利益相談のあり方、予算に対して大きく異なる事態になった際の補正予算の考え方等、について指摘があり、適宜対応していくことについて執行部内で確認した。

3. 2023年度予算修正案について

2022年度決算業務及び監査を経て、3月末に決定した2023年度予算について一部修正の必要が出たため、予算(修正案)の検討を行った。具体的には、経常費用の事業費及び管理費について、2022年度決算額を踏まえて修正する案を検討した。なお、予算総額や経常収益についての修正はない。

4. 次期監事の推薦について

濱口監事の任期終了に伴い、次期監事を選任する必要があるため、監事候補について検討を行った。当会の監事として監査業務を適切に遂行できる能力を有している会員について検討を重ねた結果、東洋大学の今村肇会員を候補とすることを執行部として決定した。

5. 第25回研究大会でのハイブリッド開催業務について

第25回研究大会におけるハイブリッドセッションの開催のため、専門業者(株式会社おいかぜ <https://www.oikaze.jp/>)に一部業務の担当を依頼することが大会実行委員会によって決定した。セッションで使用するZoomの契約や当日業務の契約等については、執行部(学会事務局)にて手続きを進めることとした。

以 上